

10月 菰野町と名張市で合計 60 羽が飛び立つ

21日 キジ 30 羽を放鳥



放鳥する町猟友会会員と大空へ飛びたいいくキジ

町 猟友会会員によるキジの放鳥事業が役場本庁南側河川敷で実施されました。これはキジの個体数確保および保護繁殖を目的として行われるもので、今年、町では30羽のキジが放鳥されました。放鳥されたキジは元気に勢いよく飛び立っていきました。

長年の功績を称えて

危険業務従事者叙勲 瑞宝単光章

森本喜千さん (72歳 竹成 元県警部補)

西警便り nishikei dayori

犯罪被害者支援を 考える集い

入場無料 申込不要

内容 犯罪被害者遺族による講演 被害者支援グループによる展示

開催日時 12/17 13:30~16:00

開催場所 三重県人権センター 多目的ホール [三重県津市一身田大古曾 693 番地 1]

問い合わせ先 三重県警察本部 広聴広報課被害者支援室 TEL 059-222-0110 (内線 2921・2922)

10月 菰野町の秋の一大イベント

20日 第 14 回かもしかハーフマラソン



鈴鹿山脈を背に田園の中を駆けるランナーたち

秋 晴れの清々しい天候の中、全国から約4,400人のランナーが参加して、第14回鈴鹿山麓かもしかハーフマラソンが開催されました。今回は新名神高速道路の菰野ICが設置されてから初の開催となりましたが、当日は大きな混乱や事故もなく、北は北海道、南は福岡県からランナーが集いました。参加したランナーたちは、菰野町の豊かな自然と鈴鹿山脈の美しい景色を楽しみながら、町内各所のアップダウンが激しいコースを駆け抜けました。

10月 戦没者を追悼し恒久平和を誓う

5日 戦没者追悼式典を開催



非核平和宣言を読み上げる水谷さん

第 40回戦没者を追悼し平和を祈念する式典が町民センターホールで開催され、戦没者の冥福を祈りました。式典では、昨年度まで町遺族会会長を務めた佐藤孝幸さんが「生涯をかけた戦没者慰霊」と題して、これまでの活動を振り返りました。また、今夏に町の事業で広島を訪問した水谷 旭さん(八風中3年)が非核平和宣言を読み上げ、澁谷紗那さん(菰野中3年)と中竹心咲さん(八風中2年)が平和への想いを発表しました。最後に参加者は献花とともに恒久平和を誓いました。

10月 菰野町の秋の味覚が勢ぞろい

6日 まこも収穫祭を開催



菰野町おいしいお米を考える会による新米を使ったボン菓子作りの実演

マ コモやお米など菰野町の秋の収穫を祝う第7回まこも収穫祭が福祉公園で開催されました。秋晴れの中、会場では町内の事業者等が多数出店し、さまざまな料理が提供されました。また、マコモを使用したクラフト体験などのブースも設置され、訪れた人々は秋の収穫を満喫していました。

▶新米を味わう子どもたち



8月20日~ 菰野町の「つくり手」たちが先生に

9月29日 こもガク 2019 を開催



メイン会場である農村センターで行われた「三重イチ」

町 内全域を会場として8月20日から9月29日までこもガク塾が開催され、町内各所で陶芸、アウトドアクッキング、稲刈り、乗馬など多種多様な体験講座が開講されました。また、期間の最後の9月27日から29日にはこもガク祭が開催され、雑貨、工芸品、農産物、食品などが町内外から出品され、手に取りながら来場者は楽しんでいました。

10月 ハードル競技で中学生2人が三重県代表に

2日 ジュニアオリンピッククに出場



左から清水さん、町長 打田さん

第 50回ジュニアオリンピック陸上競技大会に出場する打田快生さん(菰野中3年)、清水寧々さん(八風中3年)が町長を訪問しました。町長から今回の大会での抱負を問われると打田さんは「これまでの経験を生かし、いい走りをして自分が納得いく結果を出したいです」と答え、清水さんは「今回こそはという思いで臨み、目標を達成できるように自分自身を信じて頑張ってきます」と答えました。町長は「2人には日本を代表する選手になってもらいたい。まずは今回の大会で全てを出し切って頑張ってきてください」と激励しました。

犯罪被害者等 支援活動

犯罪被害者等 支援活動

犯罪被害者等 支援活動

犯罪被害者週間 11/25月 ~ 12/1日

犯罪被害者支援の相談窓口 (公社) みえ犯罪被害者総合支援センター TEL 059-221-7830 (平日 10:00 ~ 16:00) みえ性暴力被害者支援センター「よりこ」 TEL 059-253-4115 (平日 10:00 ~ 16:00) 性犯罪被害相談電話全国共通番号(24時間対応) TEL #8103 TEL 0120-110-919 (フリーダイヤル)